

平和で豊かな社会実現に向けた価値提供最大化

九工大の価値

- 地域・社会との連携と調和
- 実践型卓越人材の育成
- 地球規模課題のソリューション提供
- 学生・教職員の満足

九州工業大学2040年ビジョン

“未来を思考する「モノづくり」と「ひとづくり」”を推し進め、最先端の技術と人材で
世界にインパクトを与えるイノベーション創出大学となる。

<Impact the Next Industry>

時代を先き取りした「モノづくり」

ディープテックシーズを社会実装可能な技術に昇華させるための仕組みを整備し、九工大をハブに学术界から創出される革新的な技術を産業界にシームレスに社会実装していくイノベーション創出大学モデルを確立する。

社会の求めに応じた「ひとづくり」

グローバルに活躍できる社会実装の担い手として学部学生から博士学生までを育成するとともに、社会人教育にも積極的に取り組み、我が国や地域の産業・経済の活性化に貢献できる、かけがえのない人材を送り出す。

イノベーション創出とかけがえのない人材の輩出による国や地域への社会貢献

未来を思考するモノづくりとひとづくりから生まれる新たな価値の社会実装、かけがえのない人材の輩出により、国や地域へのインパクトと存在価値を高め、地方の国立大学法人の持続的成長モデルとなる。

アクション

研究

- ・社会変革につながる、世界から注目される研究の推進
- ・多様な組織対組織の連携による研究の加速化・大型化
- ・研究者の研究開発・社会実装を支援する環境・制度の整備
- ・革新的研究や社会実装を支える支援人材の集積

教育

- ・課題意識を持ち学び続ける姿勢を持つイノベーション人材の育成
- ・国際感覚を持ち順応性に富んだ人材の育成（GCE教育の推進）
- ・海外、産業界、地域社会に対して開かれた学びの提供
- ・数理・データサイエンス・AIなど高度な教育へ対応できる実践型教育環境の提供

社会貢献・社会実装

- ・研究シーズの社会実装の推進による新産業創出・地域活性化
- ・地域中核大学として自治体との積極的な連携による社会貢献推進
- ・他大学・研究機関との補完的連携による研究・教育環境の充実
- ・大学の施設・設備やスペースなどの学内資源の有効活用

経営・組織

- ・教職員が安心と誇りを持って働くことができる環境・制度の整備
- ・DX・業務標準化を核としたスマートキャンパスの実現
- ・客観的データに基づく納得性のある大学経営
- ・多元的な収入の確保による安定的な財務基盤の構築
- ・情報発信力の強化による信頼関係の深化